



埼玉県のマスコット コバトン

埼玉県 獣医師会 会報

第741号

令和7年7月20日編集

発行所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 中村 滋

編集責任者 高橋 一成

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

公益社団法人埼玉県獣医師会第77回定時総会
開催(詳細版) 1
第77回定時総会懇親会開催 8
第42回ソフトボール大会の開催について
(再掲) 17
令和7年度埼玉県狂犬病予防協会研修会
(ペットからヒトへ感染するSFTS)に
ついて 18

会務報告

第1回狂犬病予防委員会・班長会議 20
新聞紙上で狂犬病予防注射の徹底を啓発 20

新入会員報告

新入会員紹介 21

ひろば

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部
担当)開催報告 22
北支部 高野 宜彦先生の出版報告 23

お知らせ

埼玉県からのお知らせ 24
日本獣医師会からのお知らせ 27

埼玉県獣医師会学術広報版 30

事務局より

事務局メモ 31

編集後記 34

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

(公社) 埼玉県獣医師会第77回定時総会開催 (詳細版)

令和7年6月2日(月)午後2時から、さいたま市「ホテルブリランテ武蔵野」に於いて、多くの会員を始め、御来賓等、総勢170名を超える関係者が出席して、第77回定時総会が盛大に開催され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。



会長挨拶をする中村滋会長

総会は、総務委員会の高橋一成委員長（さいたま市支部）の総合司会により、各総務委員が役割を分担して、次により進められました。

(1) 開会の言葉

大橋邦啓副会長が開会を宣言した。



総合司会
高橋一成総務委員長

(2) 埼玉県獣医師会員憲章の唱和

川野哲英委員（北支部）の進行により、全会員が起立し「会員憲章」の唱和を行った。



開会を宣言する大橋副会長



会員憲章の唱和

(3) 物故会員に対し黙禱

土谷 寛委員（さいたま市支部）の進行により、昨年度御逝去された、北支部 小島 満先生、東支部 桑島 修先生、団体支部 荻久保章司先生、西支部 野元泰博先生、農林支部 竹内蔦吉先生のご冥福を祈り、全員起立し黙禱を捧げた。

(4) 会長あいさつ

本日は数多くの会員の皆様方と、また、多くのご来賓の皆様方にご参集していただきまして、誠にありがとうございます。

この総会に先立ちまして、開業支部のそれぞれの支部総会にご招待をいただき、支部の皆様方と懇談をさせていただきました。その節は大変お世話になりました。この場を借りて御礼申し上げます。

会長の重責をいただいてから2年が経ちました。あっという間でもございました。あれもやらなければこれもやらなければと言っているうちに、ここまで来てしまいました。ご列席のご来賓の皆様、会員の皆様、また、役員の皆様、そして事務局の皆様のおかげで、何とか無事にここまで来ることができました。

世界では、地球規模で温暖化が進んでおります。温暖化の影響は自然のことですので誰にも止めることはできませんが、今の世界の経済戦争はトランプ大統領が始めたことです。大風呂敷を広げ過ぎて引っ込みがつかなくなるのか？、まさにトランプ王国で王の成すがままで良いのでしょうか。心配です。

また、私は2町5反の田んぼと畑の所有者ですが、去年と同じ作柄なのにどうして米が値上がりしたのでしょうか。農家の収入は何時もと同じです。長い間第一次産業に十分に目を向けないツケがいよいよ廻って来たようです。今後は生産者価格がその労力に見合ったものになることを願っています。欧米、特にヨーロッパでは、過去に同様な事が起きた経験から国が農地の作付け面積に合わせて手厚い補助をして食料に対しては自給自足、自分の国で全部賄える様に変えたそうです。これは畜産物も同じです。私は県農林部職員の獣医師の皆さんが縁の下の力持ちとして担っていただいているものと考えております。我々獣医師会は、狂犬病の集合注射はもとより、環境衛生、保健衛生全般の幅広い分野からアライグマの殺処分や傷病野生鳥獣の診療、学校飼育動物等の教育機関への対応、産業動物、小動物の診療迄、そして去年も行田市で発生しました高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病への対応には家畜保健衛生所の皆さんご苦勞様でした。感染が拡大しなくて良かったです。このように獣医師の仕事というのは本当に幅が広いのです。県獣医師会としましては、我々の器量に合った会を目指そうとしており

ます。獣医師の団体で、公益社団法人は我々のこの会だけでございます。獣医師である以上、会に入るのは当然と考えますが、今の時代、組織に入るのは、なかなか皆さん億劫でやはり縛られるのが嫌だということで、入会者が減少しているのが現状です。残念なことに病院勤務の先生方は異動による退会があり、また開業会員は、ご病気や高齢による退会で、ここ5年間で退会者は61名でした。この間の開業会員の入会者は27名でした。会に入らない皆さんはメリットがないからと言われますが、メリットは自分達が会に入って一緒に作っていくものでも有ります。ちなみに本日もこの後でお祝いをさせていただきますが、昨年の新入会員は開業・勤務合わせて14名でした。入会おめでとうでございます。

現在、埼玉県獣医師会といたしましては。事業費の支出減額に努力しております。会報は毎月冊子を郵送しておりましたが、ペーパーレスとし、既に多くの会員の皆様方にご協力いただき、会報をWeb配信しております。会議の通知等も全て郵送から電子メールでの送付に変更させていただきました。会議も対面が必要なものは対面で、Webで出来るものはWebでとケースバイケースでAIも利用しながら始めており、出席者の負担軽減と経費節減につとめています。このように経費削減を進める中で、長年の課題でありました開業会員の入会特別負担金を減額して入会しやすくするための議案を本日提出させていただきます。

私の時代は獣医大学は4年で卒業でしたが、現在は6年制です。私立大学は国からお金を頂いていないかというと、私は今私立大学の理事をさせていただいておりますが、結構な予算を私学助成金や様々な名目で国から補助を頂いています。私立大学卒業でも国から支援を受けて取得した特別な獣医師免許を預かっている訳ですから、お返しの意味で国に奉仕していくのが我々の責務です。国民1億2千万人の中では3万人しかいない獣医師です。その中で、年齢や健康の理由からしっかり働ける方達は3分の2いないと思いますが、我々が色々な事に胸を張って社会に貢献をしているのが公益社団法人としての埼玉県獣医師会、そしてその一員としての会員の使命だと思います。そのために、新規事業として動物の虐待事案に関しまして、埼玉県警に無償で協力する診療施設を県内全域に広く設定して、埼玉県警と獣医師会で契約を結ぶ準備を進めています。

また、会員数が減少しておりますので、昨年は県内の二次診療施設にも入会していただきました。今後は企業が経営するグループ病院をどの様に獣医師会内に取り込んでいけるか検討したいと思っています。当然、支部内や分会内、班内の皆さんとコンセンサスをうまくとっていただける方達であれば問題はないのではないかと考えております。

本日は賛助会員の方達をお招きしておりますが、これから先は、賛助会員の門戸を拡げて我々と直接関係のある動物用医薬品や医療機器の販売業者をはじめ、様々な関連企業の方も一緒にグループとしてこの業界を少しも狭めることなく拡げて行こうと考えております。皆様方のご協力とご理解をお願いします。

また、日本獣医師会の藏内勇夫会長が世界獣医師会の会長になります。そして、来年4月21日から24日まで東京国際フォーラムで、世界獣医師大会が開催される予定となっております。公務員の先生方は新年度間もなくで、開業の先生方は集合狂犬病予防注射の真ただ中ですが皆様方のご参加をお願いいたしたいと考えております。

また、公益社団法人は外部理事、外部監事を設けなければいけないという通達が総務省からありました。こちらも今回の議案として上程させていただいております。

埼玉県獣医師会といたしましては、私自身、会員のための埼玉県獣医師会であり役員の皆さんと一緒に会務を進めさせていただいておりますが、これから先も皆様方のご理解とご協力をお願いするとともに、本日の提出議案が全て慎重審議の上、可決されますようお願いを申し上げます。言葉整いませんが私の挨拶とさせていただきます。よろしくようお願い申し上げます。
ありがとうございました。

(5) 議長選出

議事に先立ち、総合司会の高橋一成委員長から、本日午後2時現在の出席会員数は、本人出席134名、委任状提出者462名、合計596名で、定足数を満たしていることから、定款第17条の規定により本総会は成立している旨が報告された。

続いて議長等の選出方法を諮った。出席者からの「司会者一任」の声により、司会者が議長に渋谷正志先生(東支部)、副議長に安部晶子先生(南支部)を指名し、選任された。

また、総会運営委員として、総会運営規定第2条により各支部から推薦されている次の委員が紹介された。

さいたま市支部	永野 憲次先生
南支部	熊本 順一先生
西支部	古川 修治先生
北支部	山本 慎也先生
東支部	戸谷 達彦先生
衛生支部	秋山毅一朗先生
農林支部	田中 雅子先生
団体支部	井出 誠彌先生

議長及び副議長が登壇し、就任の挨拶と議事進行に対する協力を求め着席した。



左から 議長 渋谷正志先生(東支部)
副議長 安部晶子先生(南支部)

(6) 議事録署名人の選出および書記の指名

議長は議事録署名人に渋谷正一先生(衛生支部)、吉田輝美先生(農林支部)、また、書記に岩永貴浩先生(衛生支部)、斉藤任亮先生(農林支部)を指名した。

(7) 議事

報告事項 令和6年度事業計画および収支予算に関する件

本件について議長の求めに応じ、事務局 鴻巣泰専務理事が令和6年度事業計画および収支予算の概要を報告した。

議長は、事業計画および収支予算は理事会の決議事項であり、総会に報告することとされている旨を説明した上で、確認したい事項について発言を求めたところ、発言はなく、以上をもって本件報告は了承された。

決議事項

第1号議案 令和6年度事業報告の承認に関する件
議長は第1号議案を上程し、求めに応じて事務局鴻巣泰専務理事が第1号議案の令和6年度事業内容を報告した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第1号議案令和6年度事業報告の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。

第2号議案 令和6年度決算の承認に関する件

議長は第2号議案を上程し、求めに応じて事務局鴻巣泰専務理事が第2号議案の令和6年度決算について「貸借対照表」、「正味財産増減計算書」「同内訳表」、「財務諸表に対する注記」、「附属明細書」、および「財産目録」により説明した。

次に、議長は監事に監査報告を求め、監事を代表して八木賢裕監事(東支部)から令和6年度事業報告並びに計算書類およびその附属明細書、財産目録について令和6年5月13日に監査したところ適正であった旨が報告された。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第2号議案令和6年度決算の承認について議場に諮ったところ拍手多数をもって本議案は承認された。



八木賢裕監事による監査報告

第3号議案 令和7年度会費(負担金)および入会金(案)に関する件

議長は第3号議案を上程し、求めに応じて事務局鴻巣泰専務理事が会費および入会金は、開業会員入会特別負担金30万円を12万円に減額する以外は令和6年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第3号議案令和7年度会費(負担金)および入会金の承認について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された旨を宣し(案)の削除を求めた。

第4号議案 令和7年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定に関する件

議長は第4号議案を上程し、求めに応じて事務局鴻巣泰専務理事がそれぞれ令和6年度と同額としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、第4号議案令和7年度一時借入金の最高限度額および借入・預入先金融機関の決定について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第5号議案 令和7年度役員報酬に関する件

議長は第5号議案を上程し、求めに応じて事務局鴻巣泰専務理事が理事および監事の報酬の総額を620万円以内としたい旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、令和7年度役員報酬の決定について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第6号議案 定款の改正に関する件

議長は第6号議案を上程し、議長の求めに応じ事務局 鴻巣泰専務理事が法人法の法令改正に基づき今回の役員改選で外部理事、外部監事を招聘するにあたり、定款第20条で規定されている理事及び監事の定数を、理事9名から15名以内を9名から16名以内、監事3名以内を4名以内に改正する旨を説明した。

議長が質疑を求めたところ質問・意見はなく、定款の改正に関する件について議場に諮ったところ、拍手多数をもって本議案は原案のとおり可決決定された。

第7号議案 役員を選任に関する件

議長は第7号議案を上程し、求めに応じ事務局鴻巣泰専務理事が現在の理事および監事は本日の総会終了をもって任期満了となるので、次期役員について選任をお願いする旨を説明した。

議長は、各時期役員候補者それぞれについて賛否を諮ったところ、各役員候補者に対する異議はなく、次のとおり選任した。また、選任された役員全員は、即時、理事および監事の就任を承諾した。

(選任された役員名簿)

役員名	氏名	所属	備考
理事	高橋 一成	さいたま市支部	重任
理事	大澤 健	さいたま市支部	重任
理事	宗像俊太郎	南支部	重任
理事	藤井 忠之	南支部	重任
理事	小暮 一雄	西支部	重任
理事	堅木 道夫	西支部	重任
理事	大橋 邦啓	北支部	重任
理事	山口 達也	北支部	重任
理事	中村 滋	東支部	重任
理事	青山 利雄	東支部	重任
理事	前野 直弘	衛生支部	重任
理事	河津 理子	農林支部	就任
理事	林 繁雄	農林支部	重任
理事	鴻巣 泰	農林支部	重任
理事	瀬川 潤	団体支部	重任
理事	福田 和明	外部理事	就任
監事	田中 裕	南支部	就任
監事	三森 信行	西支部	重任
監事	八木 賢裕	東支部	重任
監事	齋藤 信明	外部監事	就任

続いて、付帯決議について、議長の求めに応じ、事務局 鴻巣泰専務理事が説明した。議長が付帯決議を付すことについて諮ったところ異議はなく、拍手多数により承認された。

司会者は定款第12条に基づく総会の終了を宣言し、新役員は別室に移動して臨時理事会を開催した。

新たな執行体制

臨時理事会終了後、代表理事(会長)に選定された中村滋会長から副会長、専務理事並びに部会長、委員長が次のとおり選定された旨、報告があり、それぞれが紹介された。

① 代表理事(会長)、副会長、専務理事

代表理事(会長) 中村 滋
副会長 大橋 邦啓
副会長 宗像俊太郎
専務理事 鴻巣 泰

② 部会長、委員長

開業部会長 大橋 邦啓 副会長
勤務部会長 河津 理子 理事
開業部会第1運営委員会委員長
大橋 邦啓 副会長
業部会第2運営委員会委員長
宗像俊太郎 副会長
勤務部会運営委員会委員長
河津 理子 理事
総務委員会委員長 高橋 一成 理事
獣医事調査委員会委員長 大澤 健 理事
学術委員会委員長 山口 達也 理事
狂犬病予防委員会委員長 青山 利雄 理事
厚生委員会委員長 堅木 道夫 理事
情報検討委員会委員長 藤井 忠之 理事

ここで議長は、全議案の審議の終了を宣し、円滑な議事運営に関して謝辞を述べ降壇した。

(8) 祝寿表彰および記念品贈呈・功労会員証の贈呈

金森佳子委員(南支部)から米寿6名、喜寿7名、古希10名、功労会員7名が紹介され全ての受賞者を代表して比留間一男先生(西支部)に中村会長から祝寿表彰状及び記念品が贈呈された。

また、受賞者代表して比留間一男先生(西支部)が謝辞を述べられた。

(祝寿表彰者)

米寿	西支部	比留間一男先生
	北支部	佐藤 澄美先生
	衛生支部	鈴木 正乃先生
		吉沢 滋男先生
	農林支部	菅野 幸基先生
		塚田 明先生
喜寿	南支部	鈴木 節男先生
		鈴木 光郎先生
		中村 英次先生
	衛生支部	新見 寛先生
		田熊 誠先生
		細川 修先生
	農林支部	中澤 正至先生
古希	西支部	細井 才先生
	北支部	強谷 良子先生
		小林 孝之先生
		吉場 好寿先生
	衛生支部	山我 英夫先生

農林支部	須賀 幸司先生
	中村 秀夫先生
	山井 英喜先生
	山田 均先生
団体支部	中川巳津英先生
(功労会員)	西支部 細井 才先生
	北支部 小林 孝之先生
	吉場 好寿先生
衛生支部	山我 英夫先生
農林支部	須賀 幸司先生
	中村 秀夫先生
	山井 英喜先生



祝寿表彰代表受理
左 中村滋会長
右 留間一男先生(西支部)

(9) 第79回愛鳥週間野生生物保護功労者表彰表彰者の紹介

続いて市川紀文委員(西支部)から、本年の愛鳥週間野生生物保護功労者表彰について、「日本鳥類保護連盟会長賞」が南支部の藤井忠之先生に対して贈られ、埼玉県環境部みどり自然課長 高橋和宏様から褒状が伝達された。



愛鳥週間野生生物保護功労者表彰
左 埼玉県環境部みどり自然課長 高橋和宏様
右 藤井忠之先生(南支部)

(10) 新入会員紹介

続いて柿沼 敦委員(東支部)から、昨年の総会以降に入会した新入会員14名のうち、出席した9名の氏名を読み上げ、会員に紹介した。

東支部	伊藤 浩一先生、鈴木 亘先生
衛生支部	河内 智与先生
農林支部	石川 佑紀先生、高原 怜那先生
団体支部	稲葉 嶺先生、長谷川虎斗先生
	畑圭 祐先生、吉井 里花先生

(11) 来賓祝辞

高橋一成委員長の進行により、次の方々から御祝辞から御祝辞をいただいた。

埼玉県農林部長	竹詰 一様
日本獣医師会会長代理 副会長	鳥海 弘様
埼玉県畜産会会長代理 専務理事	丸山 盛司様



埼玉県農林部長
竹詰 一様



日本獣医師会副会長
鳥海 弘様



埼玉県畜産会専務理事
丸山盛司様

(12) 来賓紹介

高橋一成委員長が御来賓及び賛助会員を紹介した。

来賓	
埼玉県農林部長	竹詰 一様
日本獣医師会副会長	鳥海 弘様
埼玉県畜産会専務理事	丸山 盛司様
埼玉県農業共済組合組合長理事	福田 和明様

埼玉県農林部畜産安全課長 渡辺 志保様
 埼玉県保健医療部生活衛生課長 片山 智子様
 埼玉県保健医療部食品安全課長 加藤 知子様
 埼玉県環境部みどり自然課長 高橋 和宏様
 土屋綜合法律事務所代表弁護士・顧問弁護士
 中田 貴様
 間嶋順一税理士事務所・顧問税理士
 間嶋 順一様

賛助会員

アクティー株式会社様
 株式会社アスコ様
 森久保C Aメディカル株式会社様
 日本全薬工業株式会社様

(13) 祝電・メッセージ披露

鴻巣泰専務理事が数多くの祝電及びメッセージから一部を紹介した。

一般社団法人埼玉県歯科医師会会長 大島修一様
 日本獣医師連盟委員長 村中志朗様
 前経済再生担当大臣 衆議院議員 新藤義孝様
 衆議院議員 小宮山泰子様
 参議院議長 関口昌一様
 埼玉県議会議員 日下部伸三様
 春日部市長 岩谷一弘様

(14) 高橋三男名誉会長あいさつ

本日は、日本獣医師会の副会長の鳥海先生に、現在日本獣医師会が抱えている問題をきめ細かにお話していただきました。私も日本獣医師会の理事を12年間勤めさせいただき、鳥海先生とは7割から8割は意見が合うのですが、意見が合わない時は、理事会で二人でやりあって大変皆さんにご迷惑をかけたといえますか、ほかの人は楽しんでいたような感じもしています。

本日は、日本獣医師会への前の専務理事、農林水産省の幹部から日本獣医師会の専務理事として10年間ご活躍いただいた境政人先生が、県内にお住まいであったため、埼玉県獣医師会に入会し、今日、ここにお越しいただいておりますので、ご紹介させていただきます。境先生、こちらに来て皆さんに顔を見せてください。

日本獣医師会を現在の藏内会長とともに支えていただいた境先生でございます。

境政人前日本獣医師会専務理事が登壇しあいさつ

昨年6月まで、日本獣医師会で専務理事を務めておりました、境政人でございます。農林水産省、日本獣医師会と勤務先が都内であったため、東京都獣医師会に所属しておりましたが、退職を機に住まいがあるこの埼玉県獣医師会に入会させていただきました。もう古稀を過ぎたロートルでございますが、若い二十代の新入会員の皆様もおられますので、共に埼玉県獣医師会で頑張ってください。どうぞよろしくお願いいたします。どうもありがとうございました。



高橋三男名誉会長



境政人先生

高橋三男名誉会長

境先生は日本獣医師会においては、なくてはならない存在だったのです。政治的な動きもフットワークもいいし、とにかく先ほど鳥海副会長が申された、日本獣医師会の課題一つ一つをほとんど専務が交渉して、農水省、環境省そして厚労省とそういうところに全て会長とともに出向いてやっていただいた。その10年間のご苦労に対し、もう一度皆さん、大きな拍手で会員として迎えてください。境先生頑張ってください、ありがとうございました。

(15) 閉会の言葉

宗像俊太郎副会長が総会運営に対するお礼を述べ、午後4時、閉会を宣言した。



閉会を宣言する宗像俊太郎副会長

第77回定時総会懇親会開催

懇親会は、第77回定時総会に引き続き、午後5時から大野元裕埼玉県知事、清水勇人さいたま市長をはじめ多くの御来賓をお迎えし、会員を含めて約230名の出席により盛大に開催され、高橋一成総務委員長と林繁雄理事の司会により進行されました。

(1) 開 会

大橋邦啓副会長が開会を宣言しました。

(2) 会長挨拶

中村滋会長が挨拶に立ち、会長に選任されたことを報告し、出席者への御礼を述べるとともに、2期目となる今後2年間の会運営への抱負を述べました。



歓迎の挨拶をする中村滋会長

(3) 来賓の祝辞

御出席をいただいた御来賓から御祝辞をいただきました。

埼玉県知事 大野 元裕 様

埼玉県議会議長 白土 幸仁様

日本医師会会長 松本 吉郎様

埼玉県獣医師連盟顧問 参議院銀 古川 俊治 様



埼玉県知事 大野元裕 様



埼玉県議会議長 白土幸仁 様



日本医師会会長 松本吉郎 様



埼玉県獣医師連盟顧問
参議院議員 古川俊治 様

(4) 乾杯

乾杯の御発声は、さいたま市長の清水勇人様をお願いいたしました。ご挨拶をいただき、大きく乾杯いたしました。



さいたま市長 清水勇人 様



清水市長の発声で乾杯
左から 清水勇人市長、中村滋会長
大野元裕知事

(5) 清水勇人市長に花束贈呈

ここで、5月に行われたさいたま市長選挙で埼玉県獣医師連盟が推薦し、5回目の当選を果たした清水勇人市長に埼玉県獣医師連盟から花束が贈呈されました。

高橋三男埼玉県獣医師連盟理事長が当選のお祝いと今後の市政への期待を述べ、さいたま市支部の浅沼芽薫美先生が清水市長に花束を手渡しました。



清水市長に当選のお祝いを述べる高橋三男理事長



左から 高橋三男理事長、浅沼芽薫美先生
清水勇人さいたま市長

(6) 来賓の祝辞並びに紹介

国会議員の皆様

御出席の国会議員の皆様それぞれ御祝辞をいただきました。(写真は御挨拶順)



衆議院議員 大島敦様
右 中村滋会長



衆議院議員 鈴木義弘様



衆議院議員 武正公一様

御祝辞をいただく前に退席された国会議員の皆様（写真は以前のものです。）



衆議院議員 土屋品子様



衆議院議員 枝野幸男様



参議院議員 上田清司様



参議院議員 熊谷裕人様

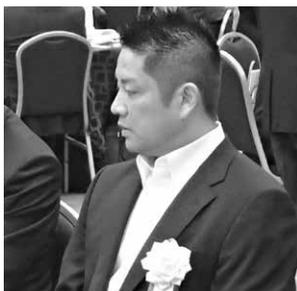
御出席いただいた国会議員の皆様（選挙区順）

衆議院議員 村井 英樹 様(埼玉第1区)
 衆議院議員 黄川田仁志 様(埼玉第3区)
 衆議院議員 穂坂 泰 様(埼玉第4区)
 衆議院議員 枝野 幸男 様(埼玉第5区)
 衆議院議員 大島 敦 様(埼玉第6区)
 衆議院議員 小宮山泰子 様(埼玉第7区)
 衆議院議員 柴山 昌彦 様(埼玉第8区)
 衆議院議員 森田 俊和 様(埼玉第12区)
 衆議院議員 鈴木 義弘 様(埼玉第14区)
 衆議院議員 田中 良生 様(埼玉第15区)
 衆議院議員 土屋 品子 様(埼玉第16区)

衆議院議員 武正 公一 様(比例区)
 衆議院議員 中野 英幸 様(比例区)
 衆議院議員 野中 厚 様(比例区)
 衆議院議員 輿水 恵一 様(比例区)
 参議院議員 関口 昌一 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 西田 実仁 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 上田 清司 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 高木 真理 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 古川 俊治 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 矢倉 克夫 様(埼玉選挙区)
 参議院議員 熊谷 裕人 様(埼玉選挙区)
 合計 22 名

埼玉県議会議員の皆様

御出席の埼玉県議会議員の皆様それぞれ御祝辞を頂きました。（写真は御挨拶順）



自民党埼玉県議団長
田村 琢実 様



小島 信昭 様



神尾 高善 様



齊藤 邦明 様



公明党埼玉県議団長
蒲生 徳明 様



小川真一郎 様



埼玉県議会議長
白土 幸仁 様



岡地 優 様



飯塚 俊彦 様



小久保憲一 様



松澤 正 様



美田 宗亮 様



藤井 健志 様



細田 善則 様



福祉保健医療委員長
関根 信明 様



松井 弘 様



千葉 達也 様



逢沢圭一郎 様



柿沼 貴志 様



町田 皇介 様



長峰 秀和 様



武田 和宏 様



岡田 静 様

御出席いただいた埼玉県議会議員の皆様（選挙区順）

蒲生 徳明 様(南1区 草加市)
 関根 信明 様(南4区 さいたま市北区)
 藤井 健志 様(南5区 さいたま市大宮区)
 関根 信明 様(南4区 さいたま市北区)
 田村 琢実 様(南6区 さいたま市見沼区)
 武田 和浩 様(南6区 さいたま市見沼区)
 小島 信昭 様(南12区 さいたま市岩槻区)
 町田 皇介 様(南13区 上尾市・伊奈町)

岡地 優 様(南14区 桶川市)
 細田 善則 様(南20区 戸田市)
 松井 弘 様(南21区 朝霞市)
 岡田 静佳 様(西1区 所沢市)
 長峰 秀和 様(西11区 鶴ヶ島市)
 小久保憲一 様(西第13区(滑川町、嵐山町、小川町、ときがわ町))
 齊藤 邦明 様(北3区 本庄市・神川町・上里町)

飯塚 俊彦 様(北2区 本庄市・神川町・上里町)
 神尾 高善 様(北3区 深谷市・美里町・寄居町)
 小川真一郎 様(北3区 深谷市・美里町・寄居町)
 柿沼 貴志 様(東1区 行田市)
 千葉 達也 様(東3区 加須市)

白土 幸仁 様(東7区 春日部市)
 美田 宗亮 様(東10区 三郷市)
 逢沢圭一郎 様(東10区 三郷市)
 松澤 正 様(東12区 吉川市・松伏町)
 合計 23 名

さいたま市議会議員の皆様

御出席のさいたま市議会議員の皆様それぞれ御祝辞をいただきました。(写真は御挨拶順)



関 ひろみ 様



服部 剛 様



金井 康博 様



新井 守夫 様



伊藤 仕 様



青羽 健仁 様



鶴崎 敏康 様



高柳 俊哉 様



坂本 克己 様



萩原 章弘 様



上三信 彰 様

御出席いただいたさいたま市市議会議員の皆様

上三信 彰 様(西区)
 金井 康博 様(西区)
 伊藤 仕 様(北区)
 関 ひろみ 様(北区)
 服部 剛 様(大宮区)
 鶴崎 俊康 様(見沼区)

高柳 俊哉 様(中央区)
 坂本 克己 様(桜区)
 青羽 健仁 様(浦和区)
 萩原 章弘 様(南区)
 新井 森夫 様(岩槻区)
 合計 11 名

御出席いただいた市議会議員の皆様

草加市議会議員 木村 忠義 様(御祝辞をいただく前に退席)

市長、町長の皆様のご紹介

御出席の市長、町長の皆様にそれぞれ御祝辞を頂きました。



左から 中村滋会長、杉戸町長 窪田裕之様、加須市長 角田守良様
桶川市長 小野克典様、行田市市長 行田邦子様

御出席いただいた市長、町長の皆様

行田市市長 行田 邦子 様
加須市長 角田 守良 様
桶川市長 小野 克典 様
杉戸町長 窪田 裕之 様

日本獣医師会、行政機関の皆様

日本獣医師会副会長、神奈川県獣医師会会長 鳥海 弘様、埼玉県農林部長 竹詰 一様から御祝辞をいただきました。



日本獣医師会副会長 鳥海 弘様 埼玉県農林部長 竹詰 一様

(7) 新入会員歓迎セレモニー

新入会員14名のうち、出席した8名が紹介され、中村新会長から花束を手渡されて壇上に上がりました。新入会員は一人一人が自己紹介をして今後の抱負を述べました。

その後、中村滋会長が新入会員に向けて歓迎と激励の言葉を送り、入会を記念して中村新会長、衆議院議員の大島敦様、武正公一様、日本獣医師会副会長鳥海弘様とともに写真撮影をおこないました。

公益社団法人 埼玉県獣医師会 懇親会



来賓から入会を祝福される新入会員

後列左から 衆議院議員 武正公一様、衆議院議員 大島敦様、中村滋会長、日本獣医師会副会長 鳥海弘様
 前列左から 高原怜那先生(農林支部)、高橋友希先生(団体支部)、長谷川虎斗先生(団体支部)、
 稲葉嶺先生(団体支部)、畑圭祐先生(農林支部)、鈴木亘先生(東支部)、河内智与先生(衛生支部)、
 伊藤浩一先生(東支部)

引き続き、御来賓から御祝辞をいただきました。

国会議員秘書の皆様

御出席の国会議員秘書の皆様それぞれ御祝辞をいただきました。

顧問弁護士、顧問税理士、関係機関の皆様

土屋綜合法律事務所 顧問弁護士 中田 貴 様
 間嶋順一税理士事務所 顧問税理士 間嶋 順一 様
 学校法人シモゾノ学園 国際動物専門学校 大宮国際動物専門学校 理事長 下藪 恵子 様
 株式会社ヘリテイジリゾート代表取締役社長 杉田 憲康 様



左から (株)ヘリテイジリゾート 杉田憲康様
 顧問弁護士 中田貴様、顧問税理士 間嶋順一様
 シモゾノ学園 下藪恵子様

マスコミ、金融、経済関係の皆様

株式会社埼玉新聞社代表取締役社長 関根 正昌 様
 株式会社テレビ埼玉（代表取締役社長代理）取締役
 荒井 浩史 様
 日本政策金融公庫 さいたま支店 国民生活事業統轄
 都築 栄太 様
 武蔵野銀行 地域サポート部長 谷口 周子 様
 さいたま商工会議所 理事・事務局長 黒金 英明 様



左から さいたま商工会議所 黒金英明様
 武蔵野銀行 谷口周子様
 日本政策金融公庫 都築栄太様
 株式会社テレビ埼玉 荒井浩史様
 埼玉新聞社 関根正昌様

賛助会員の皆様

株式会社アサヒコミュニケーションズ 顧問 新井 正敏 様
 アクティ株式会社 動薬事業部長 白田 健一 様
 株式会社アスコ 東日本支店長 小楠 文昭 様
 森久保CAメディカル株式会社 第一営業部長 望月 辰起 様
 日本全薬工業株式会社 横山 祥子 様



(株)アサヒコミュニケーションズ
 新井正敏 様



アクティ(株)
 白田健一 様



(株)アスコ
 小楠文昭 様



森久保CAメディカル(株)
 望月辰起 様



日本全薬工業(株)
 横山祥子 様

三学会協力企業の皆様

令和5年9月に開催した、関東・東京合同地区獣医師大会・三学会（埼玉）で展示ブースの出店や抄録の
 広告掲載などに協力していただいた関係企業の皆様に出席していただきました。

物産アニマルヘルス(株) 様
 (株)ワールドエクリプス 様
 フクダ・エムイー工業(株) 様
 ロイヤルカナンジャポン(同) 様
 ネスレ日本(株) 様
 (株)メディアート 様
 (株)VandP 様
 (株)エドワードプレス 様

共立製薬(株) 様
 ペットコミュニケーションズ(株) 様
 (株)メディカルスペース 様
 (株)ライフ&テール 様
 メットライフ生命(株) 様
 ベーリンガーインゲルハイムアニマルヘルスジャ
 パン(株) 様
 エランコジャパン(株) 様
 あすかアニマルヘルス(株) 様

富士フィルムVETシステムズ(株) 様
 ゴエティスジャパン(株) 様
 (株)ビルバックジャパン 様

(株)ワールドエクイップス 様
 合計 20 社

(8) 名誉会長謝辞

埼玉県獣医師会を代表して、高橋三男名誉会長がご来賓の皆様にごいただいた祝辞に対し謝辞を述べました。また、立派な髭を蓄えたさいたま市支部の筒井孝太郎先生を紹介しました。



左 高橋三男名誉会長
 右 筒井孝太郎先生(さいたま市支部)

(9) 締め

宴もたけなわとなり、坂梨栄二埼玉県食品衛生安全局長、片山智之埼玉県生活衛生課長、加藤知子埼玉県食品安全課長、渡辺志保埼玉県畜産安全課長による手締めが行われました。



左から 渡辺志保畜産安全課長(農林支部)、坂梨栄二食品衛生安全局長(衛生支部)、片山智之生活衛生課長(衛生支部)、加藤知子食品安全課長(衛生支部)

(10) 中村会長によるエール

麻布大学初代応援団長の中村滋会長のリードにより、出席者が一体となって「フレー、フレー、フレー 埼玉獣」と声高らかにエールを送りました。

(11) 閉会

閉会にあたり宗像俊太郎副会長が御参加いただいた方々に御礼を述べ、懇親会は午後7時に散会となりました。



エールを送る中村滋会長

第42回ソフトボール大会の開催について（再掲）

恒例の厚生委員会による第42回ソフトボール大会を10月13日（月・スポーツの日）午前9時から「大宮けんぽグラウンドSフィールド」（さいたま市西区二ツ宮 TEL048-613-2186）において開催いたします。スポーツの秋の1日、いい汗をかいてみませんか。会員の皆様のご参加をお待ちしております。（雨天の場合は、順延せずに中止となります。）

～大宮けんぽグラウンドまでの交通～



●車を利用

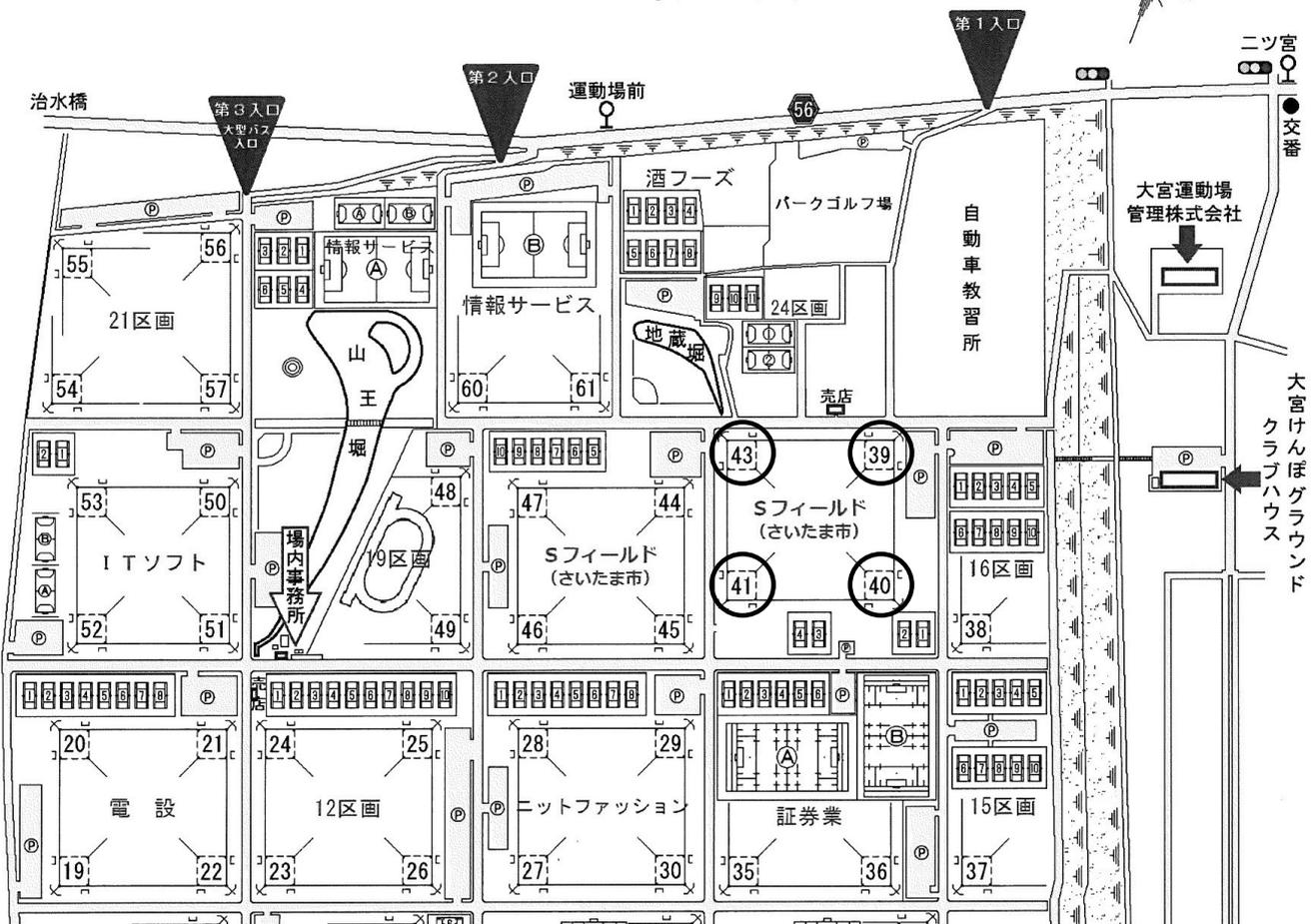
(1)国道17号新大宮バイパス「三橋交差点」から所沢方面（治水橋の手前）

●電車、バスを利用

(1)大宮駅西口 西武バス1番乗場「ららぽーと富士見行き」か「馬宮団地行き」に乗車「運動場前」下車（所要時間20分）

～大宮けんぽグラウンド内施設の案内図～

大宮けんぽグラウンド 全体図



令和7年度埼玉県狂犬病予防協会研修会について

埼玉協第11号
令和7年7月31日

公益社団法人埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県狂犬病予防協会
会長 中村 滋



令和7年度埼玉県狂犬病予防協会研修会について

本会の運営につきまして、日頃格別の御協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、動物由来感染症等に関する最新の知識を習得することを目的に、今年度の研修会を別添のとおり開催いたします。
お忙しいところ恐れ入りますが、貴会会員に御周知くださるようお願いいたします。

記

- 1 講師
宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター
副センター長 岡林 環樹 教授
- 2 演題
ペットからヒトへ感染するSFTS
－流行地宮崎から見えたリスクと地域の取り組み－
- 3 研修動画公開期限
令和8年3月31日まで
研修動画は別添のチラシに記載されているQRコード又はURLから御視聴ください。

埼玉県狂犬病予防協会事務局
(埼玉県保健医療部生活衛生課内)
TEL : 048-830-3612
Mail : a3600-02@pref.saitama.lg.jp

令和7年度埼玉県狂犬病予防協会研修会

ペットからヒトへ感染するSFTS

— 流行地宮崎から見たリスクと地域の取り組み —

講師

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

副センター長 **岡林環樹** 教授



略歴等

獣医師、博士（獣医学）
 1999年 日本学術振興会特別研究員DC2
 2001年 日本科学技術振興事業団特別研究員
 大阪大学微生物病研究所エマージング感染症研究センター研究機関研究員
 2002年 札幌医科大学医学部微生物学講座助手/助教/講師
 2011年 大阪大学微生物病研究所タイ拠点マヒドン—大阪感染症センター特任准教授(副センター長)
 2015年 宮崎大学農学部獣医学科獣医微生物学講座准教授/教授
 2020年 宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター副センター長

受講方法

QRコード又はURLから研修動画を視聴してください

<https://youtu.be/MvtQ9BQ2d10>

(動画公開期限：令和8年3月31日まで)



問合せ先

埼玉県狂犬病予防協会 事務局（埼玉県保健医療部生活衛生課内）

☎ 048-830-3612 ✉ a3600-02@pref.saitama.lg.jp

会務報告

第1回 狂犬病予防委員会

令和7年7月16日(水)午後1時30分から、さいたま市「With Youさいたま」セミナー室において、次の事項を協議した。

1 協議事項

(1) 令和7年度集合狂犬病予防注射実施結果について

実施者数314名、注射頭数81,152頭(前年比 93.60%)であることが報告され、各実施班の注射頭数及びワクチンの使用量等を確認した。

また、予防注射実施に伴う資材処理費や会場協力費等の費用について各実施班への送金額が承認されるとともに、注射事故4件が報告され意見交換が行われた。

(2) その他

令和7年度集合狂犬病予防注射実施者講習会を令和7年12月11日(木)にレイボックホール 大ホールで開催することが協議され、承認された。

また、注射会場で発行している狂犬病予防注射猶予証明書について現状に沿ったものに変更することとし、来年度はワクチンの返品はしないことが確認された。

第1回 班長会議

令和7年7月16日(水)午後2時45分から、さいたま市「With Youさいたま」セミナー室において、次の事項を協議した。

1 協議事項

(1) 令和7年度集合狂犬病予防注射実施結果について

先の狂犬病予防委員会で承認された各事項について報告がなされた。資材処理費等の経費については、本日、各班長に現金で渡す旨が説明された。

(2) その他

先の狂犬病予防委員会で承認された各事項について報告がなされた。

新聞紙上で狂犬病予防注射の徹底を啓発

本会では犬の集合狂犬病予防注射の実施を控えた3月、新聞紙上において県民への意識啓発を行ったところですが、更にその徹底を図るため、この度、次のとおり啓発記事を掲載しました。

年1回の狂犬病予防注射は法律による飼い主ひとりひとりの責任です!



あなたの愛犬は今年、狂犬病予防注射を受けていますか?

狂犬病は人と動物の共通感染症で人が感染すると100%死に至り
アジア・アフリカ等海外では毎年約6万人が犠牲になっています。
人への感染防止には犬への狂犬病予防注射が最も有効です。

公益社団法人 **埼玉県獣医師会**

会長 **中村 滋**

新入会員報告

新 入 会 員 紹 介



こばやし てるひこ
小林 輝彦
団体支部

勤務部会

支 部 名	氏 名	診 療 所 名
団体	小林 輝彦	深谷市・アニマルクリニックこばやし

埼玉県獣医師会学術講習会(さいたま市支部担当)開催報告

さいたま市支部長 大澤 健
 学術委員会委員長 山口 達也
 さいたま市支部学術委員 滝沢 直樹

さいたま市支部では令和7年7月1日(火)、さいたま市狂犬病予防協会との共催で大分大学グローバル感染症センターの西園晃先生に「ワンヘルスの視点からの狂犬病」と題して対面講義をしていただきました。

開催にあたり来賓でお越しいただいた中村滋埼玉県狂犬病予防協会会長にご挨拶をいただき、開会をいたしました。

講義ではまず世界における狂犬病の現在の発生状況や流行例が説明されました。咬傷事故のような重度の暴露だけでなく、罹患子犬とのふれあいからの感染などの危険性ととも、狂犬病感染時の生前診断が難しく、一度発症すると治療方法が無いことを実際の症例とともに紹介されました。そして罹患犬にかまれた場合の対処方法について、暴露の程度に応じた傷洗浄やワクチン接種、抗狂犬病グロブリン製剤等の治療プログラムについて最新の情報の説明がありました。

<参加者内訳>

出席者	さいたま市支部	南支部	西支部	北支部	東支部	団体支部	会員外
52名	18名	2名	2名	1名	6名	4名	19名

会員外はさいたま市狂犬病予防協会所属の市役所職員等

北支部 高野 宜彦先生の出版報告

北支部 支部長 山口 達也

この度、北支部 熊谷分会 高野宜彦先生(熊谷市 さいたま博通り動物病院)が単行本「わんわんキャラナビ: 愛犬との幸せな生活のために」を出版されましたので、紹介させていただきます。

本書は、愛犬の気持ち・性格から飼い主さんとの相性までわかる本として、12動物60キャラクターによる個性心理学を世界で初めて発表し、著書「動物キャラナビ」で多数のファンを持つ弦本 将裕(つるもと まさひろ)氏との共著で出版されました。

書籍名 わんわんキャラナビ
著 者 弦本 将裕、高野 宜彦
出版社 日本文芸社
出版日 2025/7/22
単行本 192ページ
寸 法 12.8×1.8×18.8 cm
価 格 1,980円(税込み)



おしらせ

畜安第336-3号
令和7年6月16日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

EU査察における牛肉輸出に係る指図書項への対応について (通知)

日頃から本県家畜衛生行政の推進につきまして、御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

標記について、令和7年5月21日付け7畜産第570号・7消安第1290号・7輸国第689号により、農林水産省畜産局食肉鶏卵課長、消費・安全局畜水産安全管理課長及び輸出・国際局規制対策グループ長から連名にて通知がありました。

英国、欧州連合、スイス、リヒテンシュタイン及びびルウエー (以下「EU等」という。)に輸出する牛肉の由来牛が、出生からと畜までの間にエストラジオール安息香酸エステルを使用していないことを確認する体制が構築されることとなるため、下記について御了知いたいただくとともに、貴会員への周知をお願いいたします。

記

- 1 エストラジオール安息香酸エステルの不使用確認体制
「EU及びびルウエー向け輸出牛肉の取扱いについて (牛肉輸出に係るEUの新たな動物用医薬品規則への対応)」(令和6年3月4日付け5畜産第2665号・5消安第7069号・5輸国第4575号農林水産省畜産局食肉鶏卵課長、消費・安全局畜水産安全管理課長、消費・安全局動物衛生課長、輸出・国際局規制対策グループ長通知)で使用しているホスマイシンの不使用申告書の様式例を改正し、エストラジオール安息香酸エステルが対象薬剤に追加される (別紙1参照)。具体的な取扱いは以下のとおり。

(1) 不使用申告書の提出

EU等向け認定と畜場等にEU等向け輸出牛肉が由来する牛を出荷している農家 (以下「最終出荷農家」という。)は、別紙2-1の様式例を参考に、出荷する牛に対してエストラジオール安息香酸エステルが用いられていないことを申告する。この際、出荷牛の飼養歴がある全ての農場でのエストラジオール安息香酸エステルの不使用申告書を根拠に申告する。

また、エストラジオール安息香酸エステルは性成熟した雌牛に使用される可能性があることから、このような牛を飼養・出荷した繁殖農家は獣医師に不使用を確認の上、別紙2-2の様式例を参考に出荷先の農家に申告し、それ以外の繁殖農家は別紙2-1の様式例を参考に出荷先の農家に申告する。

- (2) 獣医師・診療所との不使用合意書の締結
エストラジオール安息香酸エステルは、獣医師により投与され、獣医師法に基づき、獣医師の診療簿に投薬履歴が記録される薬剤であることから、必要に応じて獣医師の診療簿を参照できる体制を構築しておく必要がある。

このため、最終出荷農家においては、予め、担当獣医師・診療所との間で、①エストラジオールを使用しない旨、②必要に応じて診療簿の写しの提供・提示に協力する旨を定める合意書を別紙3の様式例を参考に取り交し、その合意書をもとにEU等向け輸出牛肉の由来牛の出荷ごとに申告する。

(3) 対象牛

令和7年6月23日以降に衛生証明書が発行される牛肉由来の牛

7 消 安 第 2076 号
令 和 7 年 6 月 30 日

各都道府県知事 (別記参照) 殿

農林水産省消費・安全局長

公益社団法人 埼玉県獣医師会会長 様

畜安第434-4号
令和7年6月30日

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

豚熱清浄化ロードマップの策定について (通知)

本県の家畜衛生行政の推進については、日頃格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、標記について令和7年6月30日付け7消安第2076号により農林水産省消費・安全局長から別添写しのとおり通知がありましたので御了知いただきとともに、貴会会員へ周知いただきとともに、引き続き、本県の発生予防及びまん延防止措置等への御協力をよろしくお願いいたします。

豚熱清浄化ロードマップの策定について

日頃から家畜衛生対策の推進について御協力賜り、感謝申し上げます。
平成30年9月に我が国で26年ぶりに発生した豚熱は、ワクチン接種を含む発生予防対策やまん延防止対策の推進により、飼養豚での発生数は年間5件程度に減少したものの、感染地域が九州に拡大する等、依然として流行は継続しています。

こうした中、生産者をはじめとする関係者が一丸となって、今後の対策を推進するた
め、「養豚農業の振興に関する基本方針」(令和7年4月策定)において、「豚熱について
は、今後、現下の発生状況やこれまでの対策の効果を踏まえつつ、関係者が連携し、清
浄化に向けた道筋を示す。」と記載されたところです。

農林水産省では、養豚業界や専門家と議論を重ね、今後、「豚熱清浄化ロードマップ」
(以下「ロードマップ」という。)を策定しました。

ロードマップの最終的な目標は、「我が国からの豚熱ウイルスの撲滅」及び「全国で
の飼養豚へのワクチン接種の中止」としますが、当面の目標として、「飼養豚での清浄
性について、国際獣疫事務局の豚熱清浄国ステータス取得」を目指すこととし、今後、
ロードマップに沿った施策を講じてまいります。

つきましては、各都道府県においては、ロードマップについて管内市町村、関係機関
及び関係団体に周知いただきまますようお願いいたします。また、ロードマップに沿って対策
を進めるためには、飼養衛生管理の徹底や効果的なワクチン接種の推進等が引き続き重
要であるため、各都道府県におかれましては、豚の所有者等への指導をお願いいたします。

高安第572-2号
令和7年7月31日

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 中村 滋 様

埼玉県農林部畜産安全課長
渡辺 志保 (公印省略)

動物用医薬品等取締規則の一部を改正する省令の制定について (通知)

日頃より本県の家畜衛生行政に御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
このたび、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条第1項の規定により読み替えて適用される同法第36条の8第1項及び第49条第1項の規定に基づき、下記のとおり農林水産省令が公布、施行されました。
つきましては、貴会会員へ周知いたぐとともに動物用医薬品の適切な使用について御協力を願いました。

記

1 改正内容

(1) 指定医薬品及び要指示医薬品の指定

犬の変形性関節症に伴う疼痛及び炎症の緩和に使用されるエンフリコキシブを有効成分とする製剤の製造販売が承認されることに伴い、当該製剤を要指示医薬品に指定する。

また、犬及び猫の雌の一時的な不妊の誘発におけるデスロレリン酢酸塩を有効成分とする製剤の製造販売が承認されることに伴い、当該製剤を指定医薬品及び要指示医薬品に指定する。

(2) 劇薬の指定

エンフリコキシブ及びその製剤並びにデスロレリン、その塩類及びそれらの製剤(1個中デスロレリンとして4.70mg以下を含有する注射剤を除く。)を劇薬に指定する。

2 施行期日

令和7年7月31日

3 今般承認される動物用医薬品(エンフリコキシブを有効成分とする製剤及びデスロレリン酢酸塩を有効成分とする製剤)の概要

(1) エンフリコキシブを有効成分とする製剤

販売名: ダクサコックス 15mg、30mg、45mg、70mg、100mg (株式会社ビルバックジャパン)

効能又は効果: 変形性関節症に伴う疼痛及び炎症の緩和

(2) デスロレリン酢酸塩を有効成分とする製剤

販売名: スプレロリン 4.7mg (株式会社ビルバックジャパン)

効能又は効果: 未去勢の性成熟した雄犬における一時的な不妊の誘発。

3か月齢以上の未去勢の雄猫における一時的な不妊の誘発および尿臭の抑制、ならびに性衝動、発声、尿マーキング、攻撃性などの性行動の抑制。

7日獣発第150号
令和7年7月23日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

**医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する
法律第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に
規定する医療等の用途を定める省令の一部改正について（施行通知）**

このことについて、令和7年7月3日付け事務連絡をもって農林水産省消費・安全局畜水産安全管理 飼料安全・薬事室長から、別添のとおり通知がありました。

このたの通知は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）第2条第15項に規定する指定薬物等については、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令（平成19年厚生労働省令第14号）において定められているところですが、同省令の一部を改正する省令（令和7年厚生労働省令第73号）が令和7年7月3日に公布され、同年7月13日より施行されることとなり、これにより新たに以下の3物質が指定薬物に追加されたことについて通知されたものです。つきましては、本件について貴会会員に周知の方よろしくお願いいたします。

記

- ① 7-アリアル-N, N-ジエチル-4-（チオフェン-2-カルボニル）-4, 6, 6aa, 7, 8, 9-ヘキサヒドロインドロ 4, 3-f g キノリン-9-カルボキサミド及びその塩類
- ② 2-（4-エトキシベンジル）-1-（エチルアミノ）エチル-5-ニトロベンズイミダゾール及びその塩類
- ③ 2-シクロヘキシルアミノ-1-（3, 4-メチレンジオキシフェニル）プロパン-1-オン及びその塩類

※別添省略

7日獣発第151号
令和7年7月23日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

吸血昆虫対策の徹底について

このことについて、令和7年7月15日付け7消安第2454号により農林水産省消費・安全局動物衛生課長から別紙のとおり通知がありました。

ランペーヌキン病（以下「本病」という。）については、昨年11月に我が国において初めて発生が確認されたことを踏まえ、令和7年2月13日付け6日獣発第331号により、吸血昆虫の対策の強化をお願いしているところです。

このたびの通知は、昨年12月26日の発生を最後に、国内における新規の発生農場は確認されていませんが、サシバエ等の活動が活発な季節であり、また、過去に発生のなかったイタリヤ及びフランスにおいても本病の発生が確認されるなど、引き続き、本病に対する警戒が必要であることについて、周知及び指導を依頼されたものです。

つきましては、貴会会員に通知の方よろしく申し上げます。

※別紙省略

7日獣発第153号
令和7年7月28日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

第66回全国家畜保健衛生業績発表会の開催について

このことについて、令和7年7月24日付け7消安第2551号をもって、農林水産省消費・安全局長から別添のとおり通知がありました。
このたびの通知は、第66回全国家畜保健衛生業績発表会の開催について、下記のとおり開催することを周知するものです。
つきましては、貴会会員に周知方よろしくお願いいたします。

記

- 1 開催日程
令和7年9月11日(木) 9時45分～18時10分
令和7年9月12日(金) 9時30分～16時00分
- 2 開催場所
銀座ブロッサム中央会館 ホール
東京都中央区銀座2-15-6
電話 03-3542-8585

※別添省略

広告

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる
成犬用 総合栄養食 **No.1**

血流と健康が気になる
中・高齢犬用 総合栄養食 **No.2**

体重と健康が気になる
成犬用 総合栄養食 **No.3**



美味しさに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。
いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に **No.1**

体重管理に **No.2**

7歳から **No.3**

愛犬・愛猫のトータルサポートフード **着色料不使用** **自然派由来の酸化防止剤**

M 森久保CAメディカル株式会社

神奈川 : 046-206-5713 山梨 : 055-287-8622 東京 : 042-564-2381 埼玉 : 04-2968-0881
三郷 : 048-948-2112 茨城 : 0296-54-6101 千葉 : 043-309-5430

事務連絡
令和7年8月6日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
理事 (小動物臨床部会長) 森 尚志

ペットによる事故防止に関する啓発活動へのご協力をお願い

平素より、小動物臨床分野に係る本委員会活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、留守番中のペットがガスこんろの操作ボタンを押して火災に至る事故が発生いたしました。このような事故の防止を目的に、独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) において、注意喚起用の啓発ポスターが作成されております。

この件につきましては、京都市消防局から京都市獣医師会に対して、当該ポスターを用いて飼い主への注意喚起を、動物病院を通じて行ってほしい旨の協力要請がありました。

本件は、獣医師による地域社会への貢献の一環として、ペットの安全と安心な飼育環境の確保に資する重要な取り組みになると考え、ことから、全国の小動物臨床会員構成獣医師の皆様にも、何卒ご理解のうえ、同様の対応にご協力賜りたいと考えます。

つきましては、本趣旨をご理解のうえ、可能な範囲で会員動物病院を通じてポスターの掲示や飼い主への注意喚起の実施について、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ペットがガスこんろの 操作ボタンを押して火災に



 留守番中の犬が操作ボタンを押したことで、こんろの火が周囲の可燃物に着火して火災に至った事故が発生しています。

出かける前の約束だよ

ペットに留守番をさせる際のごお願い

ガスの元栓を開める



操作ボタンをロックする



ケージに入れる

の毛布は対策のつです



※ポスター内の動物と製品は実際の事故とは無関係です。
公益社団法人日本獣医師会はこの取組みに賛同しています。

nite 製品安全センター

令和7年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和7年7月20日現在)

年月日	産業動物	小動物	公衆衛生
4月			
5月			
6月			
7月1日(火)		さいたま市 「ワンヘルスの視点からの狂犬病」 大分大学グローバル感染症研究センター 西園 晃 先生 (さいたま市 ソニックシティ)	
8月3日(日)		西支部 「猫のコロナウイルス感染症の診断から治療まで」 北里大学 高野友美 先生 (川越市 ウェスタ川越)	
8月3日(日)		東支部 「はじめての椎間板ヘルニア」 とがさき動物病院 灰井康佑 先生 (越谷市 越谷サンシティ)	
8月14日(日)		南支部 「犬・猫の呼吸器疾患における吸入療法」 日本獣医生命科学大学 藤原亜紀 先生 【Zoomにて開催】	
9月7日(日)	令和7年度 関東・東京合同地区獣医師大会(山梨)獣医学術関東・東京合同地区学会 (中巨摩郡昭和町 アビオタワー館)		
10月			
11月			
12月			
令和8年 1月	農林支部 令和7年度埼玉県家畜保健衛生業績発表会 (場所 未定)		
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月			
4月21日(火) ~24日(金)	令和7年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (東京都 東京国際フォーラム)		

事務局メモ

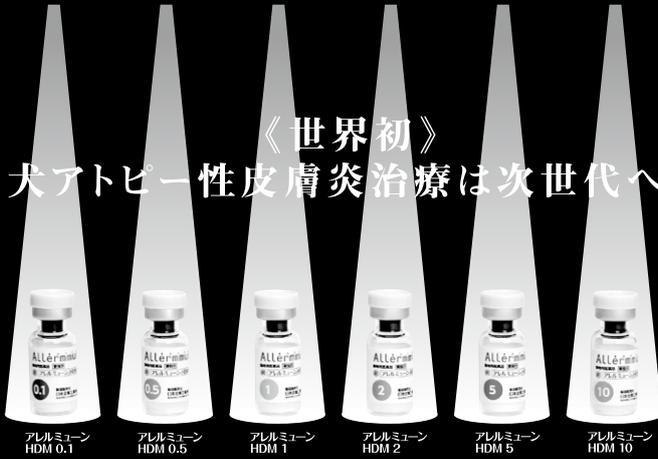
ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vmc.org/>
ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

- | | | | |
|--------|--|-----------------------------------|--|
| 令和7年 | 11月15日 | 動物感謝デー in JAPAN(東京都台東区
上野恩賜公園) | |
| 8月3日 | 北支部研修会・納涼会(埼玉グランドホ
テル深谷) | 11月16日 | 動物愛護フェスティバル(熊谷市 熊谷
ドーム) |
| 9月7日 | 関東・東京合同地区獣医師大会・三学会
(山梨県甲府市 アピオタワー館) | 12月11日 | 集合狂犬病予防注射実施者講習会(さい
たま市 レイボックホール) |
| 10月13日 | 第42回ソフトボール大会(さいたま市
大宮けんぼグラウンド) | 令和8年 | |
| 10月22日 | 第3回理事会(さいたま市 埼玉県農業
共済会館) | 1月16日 | 埼玉県家畜保健衛生業績発表会(場所未
定) |
| 10月24日 | 埼玉県公衆衛生事業功労者表彰式 | 2月15日 | 第1回関東・東京合同地区理事会(山梨
県笛吹市 石和温泉慶山) |
| 11月9日 | 政令指定都市連絡協議会(川崎市 ス
テーションコンファレンス川崎) | 4月21日 | 第41回世界獣医師大会(東京都千代田区
～24日 東京国際フォーラム) |
| 11月14日 | 全国獣医師会会長会議(東京都港区 明
治記念館) | | |

広告

Allerimmuné

《世界初》
犬アトピー性皮膚炎治療は次世代へ。



アレルミューン
HDM 0.1

アレルミューン
HDM 0.5

アレルミューン
HDM 1

アレルミューン
HDM 2

アレルミューン
HDM 5

アレルミューン
HDM 10

動物用医薬品 劇 要指示

アレルミューン® HDM

アレルミューンHDMの特長

- 1 世界初、犬アトピー性皮膚炎の主要アレルゲン Der f 2抗原を使用した次世代減感作療法薬**
遺伝子組換え技術を用いて作製、精製した単一抗原に中性単純多糖であるプルランを結合した、次世代減感作療法薬。
- 2 組換え型Der f 2-プルラン結合体により、有効性と安全性の向上を実現**
組換え型Der f 2にプルランを結合させることにより、IgE抗体産生抑制とIgG抗体産生増強を確認。
- 3 臨床試験において、高い有効性と安全性を確認**
臨床試験では臨床症状の改善が認められるとともに、有効性及び安全性を確認。
- 4 簡便な投薬プログラムにより、高い利便性を実現**
週1回、計5回ないし6回投与というプロトコールで、従来の減感作療法における、頻回投与、長期治療という煩雑さを克服。



製造販売元
日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

広告

人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

ASCO

ONE to ONE dog food

CALL ONE™

総合栄養食

Your dog's food based on the INTESTINAL FLORA INSPECTION.
A good intestinal environment keeps good health.

腸内フローラケア

腸内フローラ検査から
おなかの弱点をピンポイントに補う
世界に1つだけの
“うちの子”専用
健康サポートフード

かわいい“うちの子”の写真入り
パッケージでお届け!!!



詳しくはアスコセールスまで!!!

本社

〒441-8021
愛知県豊橋市白河町100番地
TEL 0532-34-3821 FAX 0532-33-3611

東京本社

〒103-0027
東京都中央区日本橋1丁目16番地3号 日本橋木村ビル7階
TEL 03-6225-5790 FAX 03-6225-5791

営業所

- 北海道支店
札幌
- 東日本支店
前橋、松本、旭、茨城、栃木、東京
大宮、宮城、福島
- 中日本支店
豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋
- 西日本支店
広島、山口、米子、岡山、大阪、京都



このたくさんの「幸せ」のためにできること。

犬用 慢性心不全用ピモベンダン製剤

ベトメディン[®]

動物用医薬品 要指示 指定



EPIC



ベトメディン[®]は唯一、
MMVDのトータルケアができる
ブランドです。

- 生存期間の延長*
- 速やかな症状の改善
- 症状発現の遅延*
- 心拡大の進行抑制*



【効能又は効果】犬：僧帽弁閉鎖不全による慢性心不全に伴う症状の改善
心拡大を伴う無徴候性の僧帽弁閉鎖不全に続発する慢性心不全に伴う症状の発現の遅延及び心拡大の進行抑制*
※ベトメディン[®]チュアップルのみ

編集後記

酷暑の折、埼玉県獣医師会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より地域の獣医療と動物福祉の発展にご尽力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて近年、犬猫の飼育頭数は全国的に減少傾向にあり、特に犬の減少が顕著となっています。2024年時点の推計によると、犬は約679万頭まで減少し、猫は約915万頭と横ばいが続いています。こうした傾向は、単なる一時的な現象ではなく、社会構造やライフスタイルの変化を反映した長期的な課題と捉える必要があると考えます。

飼育頭数減少の背景には、動物愛護法改正による繁殖規制の強化、小規模ブリーダーの撤退、生体価格の高騰といった供給面の問題があります。加えて、共働き・単身世帯の増加、ペット可住宅の不足、住宅事情の制約など、飼育環境の整備が進まないことも大きな要因です。さらに、飼育にかかる経済的負担も重く、例えば犬1頭あたりの生涯飼育費は250万円を超えるとされており、気軽に飼える存在ではなくなりつつあります。

こうした現状を反映して「今後犬を飼いたい」と考える人の割合は全体の7%程度にとどまるという調査結果もあり、残念ながら飼育意欲そのものの低下が顕著となっています。私たちがこの課題にどう向き合うかが、今後の社会における動物との関係性を大きく左右するものといえるでしょう。

一方で、犬と暮らすことは人と社会に多くの恩恵をもたらします。たとえば高齢者においては、認知症発症リスクが約40%低下し、介護費が半減するという報告があります。また、小児期のアレルギー発症リスクの軽減、犬の散歩を通じた地域交流の活性化、防犯効果といった社会的波及効果も見逃せません。さらに、動物と

のふれあいによってストレスの軽減や精神的な安定、孤独感の緩和など、心身の健康維持にも大いに寄与します。

これらの価値を社会全体で再認識し、広く発信していくことが、飼育意欲の回復と人と動物が共生する社会の実現に向けた重要な一歩となります。あわせて、人と動物が安心して共に暮らせる社会環境の整備も欠かせません。ペット可住宅の普及、公共施設や交通機関での受け入れ体制の充実、マナー教育やしつけ支援など、インフラと意識の両面からの総合的な取り組みが求められると思います。

そして動物と一緒に居られる施設や場所をもっと増やし、ペットと共に過ごすライフスタイルを社会に浸透させていくことが必要です。ペットフレンドリーな地域としての魅力を高めていくことで、飼育のハードルを下げ、住民全体にとっても暮らしやすい街づくりにつながるのではと考えています。

また、高齢者が安心して動物を飼える仕組みづくりも重要です。後見人制度の整備、譲渡支援、獣医療やしつけの体制構築を通じて、年齢や環境にかかわらず誰もが動物と共に暮らせる社会の実現を目指すことは、動物福祉と人の Quality of Life向上の両立に資するものであると考えます。

犬猫の飼育頭数の減少は、獣医療業界に限られた課題ではなく、人と動物が支え合いながらともに生きていく社会のあり方を問い直す大きなテーマです。今後は、埼玉県をペットフレンドリーな社会の先進モデルとして育てていくことが、私たち埼玉県獣医師会の獣医療従事者に課せられた大切な使命の一つではないでしょうか。

(黎明)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

地方獣医師会の
会員獣医師の皆さまへ

クレーム行為にお悩みの獣医師の皆さまには
強い味方がついてます!

獣医師賠償責任保険に自動付帯

クレーム対応相談サービス をご活用ください!!

もし

クレーム行為[※]により
診療が阻害されたら...

※クレーム行為とは、記名被保険者が日本国内で行った業務に対して、他人が被保険者(保険の補償を受けられる方)に暴行、脅迫、威力、セクシャルハラスメント、不退去、偽計、風説の流布を行うことをいいます。



もし

SNS(GoogleクチコミやTwitter)に獣医師や動物病院の名誉を毀損するような悪質な書き込みをされたら...

もし

リスクを十分に説明して行った手術で、ミスはなかったのに、「勝手な処置をされた」「すべき治療をしなかった」とクレームを受けたら...

こういう場合に、お気軽にご相談することができます!!
多くの会員獣医師の皆さまにご利用いただいています。

専門相談窓口への無料相談サービス [受付時間]
平日の午前10時～午後6時

クレームコンシェルとは、クレーム行為に関するご相談窓口です。
クレームコンシェルサポートメンバーがクレームに関するご相談に対し、応対方法など解決に向けた各種アドバイスを実施し、クレームの速やかな解決を支援します。

※ご利用は本保険の被保険者のみとなります。

クレーム対応
無料相談サービス
の使い方

加入者証に記載の相談ダイヤルへお電話ください!!
(受付時間：平日午前10時～午後6時)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

このご案内は概要です。詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1
新宿エルタワー29F
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700
受付時間 9:00～17:30(土・日・祝休)

引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社

団体・公務開発部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL.03-3349-5402 FAX.03-6388-0161
受付時間 9:00～17:00(土・日・祝休)

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。
なお、携帯電話からもご請求いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。

